

# マリン通信

9月号  
1309028

## 阿賀店

こんにちは、自称マリ  
ナーの酒好き阿賀店の



児玉です。私は体温が高い(平熱 37.0℃)ので殆ど風邪をひくことは無く、冬の寒さはかなり平気な方ですが、夏の暑さは天敵だったりします。そんな私ですが、夏真っ盛りの8月13日の夜、3大流星群の一つである**ペルセウス座流星群**を見に野呂山に行ってきました。今年は月明かりが無く絶好の観測条件だったので、極大となる午前3時の30分くらい前に頂上に到着し、準備している途中も既にいくつか明るい流星が流れており、同じように星空観察に来ていた人達から大きな歓声が上がっていました。駐車場にレジャーシートを敷き、虫除けスプレーを入念に振り、クッションを枕にして横になり、空全体が見渡せるようにして準備完了。あとはボーッと星空を眺め続け、1時間ほどで約50個くらいの流星を見ることが出来ました。ちなみに3大流星群の残り二つの**ふたご座流星群は12月**、**しぶんぎ座流星群は1月**と、どちらも真冬の一番寒い時期なので観測中はめちゃくちゃ寒く、大抵は見に行っても自分達だけということがほとんどなんです。今回は夏ということのでかなりの見物人がおり、周りの人達と感動を共有することが出来ていつもとは違った楽しさがありました♪流星群に限らず星を眺めるのは好きで、たまに海や山に星を見に行くことがあります。明かりが少なく星がキレイに見える場所では、結構流れ星って流れているものです。今回見なかったという方も夜空を見上げてみてはどうでしょうか。



## 三津田店

こんにちは。三津田店の玉木です。8月下旬の週末が立て続けに雨となり、外出の予定もたたず、お子様をお持ちの方々からは慌てて自由研究に取り組んでいるといった声も聞かれました。



9月に入り最高気温が30℃を下回る日が続き、過ごしやすい季節となりました。今年は梅雨明けが早かったのと、昨年、残暑が厳しかったのとで、どうしても急な夏の終わりと感じてしまいます。この原稿が皆さんの手元に届く頃は天候は安定しているかもしれませんが、各地では台風や雨の被害が多く出ていましたね。さて、その台風ですが、英語の授業では typhoon (タイフーン) と習いましたが、実際の定義は違うようです。台風は中心付近の**最大風速が約17メートル以上のもの**をさしますが、国際分類では最大風速64ノット[約風速33m/s]とされています。規模では、大きさで3段階、強さで4段階に分けられ「大型で強い台風」などと表現されています。そして、日本では毎年1月1日以降に発生した台風で最も早く発生したものを1号とし、順番に番号をつけています。同様に名前も決められており、9月上旬に九州に上陸した台風は17号で名前が「トラジー」となっています。この名前、以前は米国が英語名をつけていましたが、現在ではアジア名として、近隣14ヶ国が加盟する台風委員会に各国から提案された名前が繰り返すつけられるようになっています。順番でいくと台風



19号に日本が提案した「**ウサギ**」という名前がつくでしょう。年間平均約26個発生する台風、そのうち上陸は平均3個ですが、日本に近づくのは平均約11個。発生月は8月~10月が多く、これからまだまだ注意が必要です。